

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	手洗い・消毒の励行、マスク着用、衛生管理	・外から帰ってきた際や食事前の手洗い・消毒、マスクの着用、食事前・後の机ふきを徹底し、衛生管理に努めた。台ふきは定期的にハイターをした。各自のハンカチを持参させ、共用はしないようにした。机同士の間隔をあげ、パーテーションを置いた。
	健康の管理・情緒の安定	出欠確認、下館時刻の把握、確認	・出欠確認をし、子どもの所在を明確にした。下校時間が遅い場合は学校との連絡が必要であり、学校の理解を得ることが大切である。
		連絡帳提出の促し	・連絡帳については、必要時提出するように指導し、保護者との連携をはかった。
	基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	健康観察	・学校のない長期休業中や土曜日は健康観察カードで健康状況の確認を行う。検温していない場合は館で検温した。
		心理面、健康面の状況把握	・子どもの心理面、健康面の状況把握については、普段の様子を理解し、保護者と細やかに情報を交換できるよう努めた。
		あいさつの励行	・登館、下館時に一人ひとり声をかけるよう心がけ、子どもたちの状況把握、コミュニケーションのきっかけとして努めた。
		身の回りの整理整頓、掃除	・自分のロッカーの片付け等自主的に行えるよう指導した。
遊具の使用、片付けについての声かけ		・子どもたち全体で使い方を確認したり、使い方を明確にするなど今後も工夫が必要である。片付けないまま次の遊びにいかないよう随時声掛けが必要である。	
登館、下館、館外活動の際の安全指導		・帰る方向が同じ子どもたちをグループ分けし、まとまって帰ることができるよう努めた。交通ルールを守り、寄り道をしないなど、下館時のルールについておわりの会で折にふれて注意を促した。	
	勉強の時間の確保	・勉強については、平日は帰館時すぐに行えるよう机を配置した。長期休業中は朝の会までの時間に学習・本読みの時間を設け、普段の生活の中では5時以降はできるだけ自主的に勉強ができるよう声かけをした。	
子ども育成機能	生活体験の拡大	新入生を迎える会	・新しい仲間をあたたかく迎えられるようプレゼント作りや、司会や迎える言葉、あそびの紹介の練習を行った。在館生は司会、迎える言葉、あそびの紹介、プレゼント渡し、飾り作りをし、それぞれ役割があるようにした。
	子育ての仲間づくり	おたん生日のお祝い	・感染症拡大防止のため、おわりの会の時間に部屋を分けて行う。 ・おたん生日のお祝いをし、生まれてきたことへの感謝の気持ちや仲間を大切に思う気持ちを持てるよう努めた。また、司会については、子どもたちが自ら立候補して積極的に行うことができた。
		お腹休めの取組	・長期休業中には、密を避けるため、工作などで座って休養できる時間を設け、健康管理に努めた。
		お店やさんごっこの準備	・今年度は感染症拡大防止のため、中止した。
	社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	ドッジボールの取組	・今年度はグループに分かれての開催となった。4館が集まり、冬野児童館で行われた。当日に向けてルールの徹底をはかった。
		春季ふれあい交流会の取組	・今年度は感染症拡大防止のため、中止した。
		おわかれ会に向けての取組	・3年生に司会をしてもらった。スライドでは1年間を振り返り、スライド上映をして子どもたちと1年を振り返り、みんな遊びをして思い出づくりをした。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	がくどうクラブだよりの発行、連絡帳の活用	・毎月の発行で、行事予定や学童クラブでの子どもの様子を伝えることができた。 ・裏面は写真が多くなるようレイアウトを変え、見やすい紙面作りにつとめた。
		保護者懇談会	・家庭と児童館における子どもの様子について情報交換を行い、共通理解に努めた。また、普段顔を合わせることの少ない親同士が顔合わせをし、同じ学童クラブの保護者として関係をつなげることができた。会の中で保護者交流の時間を設けることにより、短い時間ながらも交流がはかれた。金曜日夜間・土曜日昼・夜間に行う等日時の設定には配慮したものの全体的に出席者は少なく、今後保護者懇談会の持ち方に工夫が必要である。
		個人懇談	・個人懇談では、子どもの具体的な様子を情報交換できた。感染症拡大防止の関係もあり、参加家庭も少なかった。日常的・継続的に、普段の子どもの様子や課題を伝える工夫が必要である。
		保護者学習会	・今年度は1回行う。今年度のテーマは「保護者のための情報モラル教室」だった。テーマは、第2回保護者懇談会出席保護者にアンケートを取り、決定した。
	子育ての仲間づくり	しちくこどもまつりへの参加・協力の働きかけ	・今年度は乳幼児向け、小学生向けに日程・時間帯を分けて実施。保護者に協力の働きかけはしなかった。
		親子交流行事	・今年度は感染症拡大防止のため12月に1度だけ行う。保護者間での交流もあり、子どもの様子を知ってもらいたい機会になった。
	子育てを支えるネットワーク形成	小学校、保育園、関係機関との懇談	・子どもの全体的な姿を理解し、子どもへの日々の関わりや対応を工夫することができた。また、子どもの様子を伝えることで、子どもが直面している課題や問題を理解し、工夫することができた。今後も積極的に連携をし、相互理解を深め、共に子どもを見守っていく関係作りが必要である。
		介助者ミーティングの開催	・今年度は感染症拡大防止のため、中止した。随時聞き取りを行う。
		地域会合、地域行事への参加	・子どもが抱える悩み、問題、課題を地域に発信し、地域全体で子どもを育て、子育て家庭を支えていく体制作りが必要である。

令和4(2022)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

紫竹児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人				
(1) 生活援助機能																
手洗い・消毒	毎日															外から帰ってきたときや、食事する前に手洗い・消毒をするように指導する。また、マスクの徹底や感染対策に気を付け、声掛けをする。
あいさつ	毎日															節目節目の挨拶を大切にす。
連絡帳の提出	毎日															保護者の方との連携を取るため活用する。
登下館の安全指導	毎日															約1か月下館時に職員が引率した。それ以降は必要に応じて行った。また安全に登下館できるように、見守り、指導を行う。
健康観察	毎日															学校のない長期休みのときや土曜日は健康観察カードを配布し、健康状況の確認を行う。検温していないときや、保護者のサインがないときは館で検温する。
遊具の使い方、および片付け	毎日															掲示物で啓発するとともに、随時子どもたちに指導する。
体力づくり	冬休み中															冬休み中の体力づくりとして、ラジオ体操・マラソンを行う。
(2) 子ども育成機能																
おたん生日のお祝い	12	278	207	73	19										577	みんなで生まれてきたことに感謝し、お祝いする。
避難についてのお話	7	184	155	66	27										432	火事や地震が起こったときの避難経路や避難の仕方について説明、確認をする。紙芝居を使用したりして児童にわかりやすいようにした。
交通安全についてのお話	5	116	99	39	11										265	交通ルールの指導をした。
3年生会議	10			97											97	6月以降毎月行う。学童のリーダーとしての自覚を促す。おわりの会での司会についてや3年生企画について、おわかれ会についてなど話し合った。
新入生を迎える会に向けて	1			11	6										17	新入生を迎える会に向けて、準備を行う。
新入生を迎える会	1	33	29	12											74	新入生を迎える会を行う。コロナによる臨時休館のため、実施日を延期した。
きりえクラブ(学童のみ)	1		2	1											3	学童クラブ児童のみのきりえクラブを行う。
2年生会議	1		23												23	3年生になる前に、どんな3年生になりたいか話し合い、学童の3年生像を共有する。
お腹休めの取組	25	248	196	87	32				1						564	夏休み中、冬休み中の身体を休める時間を使い、工作やDVD鑑賞などを行う。
おたのしみおやつ	1	34	24	15	3										76	普段のおやつと違い、おやつを選び方を工夫したり、特別なおやつを出したりする。
3年生企画	5	86	64	40	8										198	3年生にあそびの企画を考えてもらい、事前準備から当日の運営をしてもらう。夏休みには「お手玉投げ」、「ボーリング」、冬休みには「ペットボトルキャップとばし」を行う。
チャレンジDAY	2	21	16	1	3										41	子どもたちがあそびやゲームなどいろいろなことにチャレンジできる取組を行う。
ドッジボールフェスティバル2022	1	4	14		2										20	第1ブロックの行事。今年度はグループに分けて分散開催で行った。
プラバン工作	5	28	21	11	5										65	冬休み、1月の工作として、プラバン工作を行う。
紫竹キッズキャンパスに参加	1	6	2												8	少年補導主催の「紫竹キッズキャンパス」に参加。

おわかれ会	1	35	25	6	2										68	学童クラブのおわかれ会として、3年生に司会をしてもらい、スライドで1年を振り返り、運動場でみんなあそびを行う。
新入生を迎える会に向けての取組	1															新入生に向けてのプレゼントのプラバン作りを行う。
しちくじどうかんこどもまつりの準備・参加	1															準備を学童の子どもたちに担当してもらうことはなかった。参加は事前申し込み制で募る。
春季ふれあい交流会に向けての取組	1															感染症拡大防止のため、中止。
(3) 子育て支援機能																
学童クラブだより発行	12															毎月の子どもの様子や予定をお知らせする。
学童クラブだより 号外の発行	1															3月の子どもの様子をお知らせする。
保護者懇談会	3	7								1				76	84	学童での子どもの様子を伝え、情報を交換し、共通理解を深める。保護者同士の交流は簡単な自己紹介や質問だけで終わる。日程を複数回設定し、密を避け、少人数でできるようにした。
個人懇談	2	1	1											54	56	各家庭と子どもの様子について伝え合い、情報を交換し、理解を深める。(2回実施)
入会説明	12								1					12	13	年度の途中入会の家庭に、学童の生活、入会に伴う準備などについて話をする。
子育て相談	1													1	1	下館後の過ごし方についての相談を受ける。
親子交流行事『クリスマスツリーをつくろう』	1	13	8	4	2									15	42	学童保護者同士の交流、また、子どもの学童での様子を見ていただくため、親子工作を行った。(時間を複数回設定し、密を避け、少人数でできるようにした)親子交流行事は年に3回を予定していたが、感染症拡大防止のため2回は中止した。
令和5年度学童クラブ登録前説明会	1													33	33	令和5年度学童クラブ登録についての説明を行う。(日程を複数回設定し、密を避け、少人数でできるようにした)
入会説明会	1													41	41	令和5年度学童クラブ新入会家庭を対象に学童クラブの生活、入会に伴う準備などについて話をする。
入会前説明	4													17	17	令和5年度学童クラブ新入会家庭(説明会欠席家庭)を対象に学童クラブの生活、入会に伴う準備などについて話をする。
入会前懇談	3													3	3	支援シートがあった家庭や希望家庭を対象に、入会前に面談を行う。
保護者学習会	1	3												13	16	保護者対象に学習会を行う。 テーマ:「保護者のための情報モラル教室」
小学校との懇談	5															学校、学童の情報を交換し、子どもたちの様子を伝え合い、連携を図る。
保育園との連携	随時															保育園での様子などを聞き、情報交換を行う。
介助者ミーティング	随時															新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止。随時、個別に聞き取りを行う。
紫竹まつり参加	1															けん玉クラブ、フラダンスクラブの発表を行う。館からの引率での参加はしなかった。
フナオカスタンダード2022参加	0															開催はされたが、館からの引率での参加はしなかった。
しちくじどうかんこどもまつりへの参加および協力の働きかけ	0															実施方法を変えたため、協力の働きかけはしなかった。
紫竹エコフェスタ参加	0															開催はされたが、休日のため引率はしなかった。
春季ふれあい交流会参加	0															感染症拡大防止のため、中止。

*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること